いよいよ始まります。
楽しく走って、自転車に乗るのもうまくなろう！

自転車
キッズ検定

2010年度は全国11ヶ所で開催！

沖縄　長野　福岡　北海道　宮城　兵庫　岡山　愛知　栃木　広島　東京

8の字走行

指定位置での停止（ブレーキ）　　そのまま停止（スタンディング）

リンボー　　ボトルひろい

この事業は競輪の補助を受けて開催しています。

貴社益々ご清栄のことと拝察いたします。
日頃から当協会にご協力いただきありがとうございます。

さて、今回ご案内いたしますのは、『自転車**キッズ検定**』というプロジェクトです。

自転車を取り巻く環境はここ数年、益々期待が大きくなってきています。グローバルに見れば CO2 削減等の地球環境問題、身近に見れば温暖化による気候変動と、人が生きる上で、　動けば動くほど諸々の問題が生まれているのが現状です。そんな中で、自転車はもともと CO2 を100％出さない道具であると同時に、人の心と身体を楽しくしてくれる大切な友達でもあります。自転車を有効に使うことは、とりもなおさず地球環境維持に寄与すると共に、人と人との優しい関係を作る上でも大切なツールになるものです。

しかしながら、日本国内においては、歴史的経緯からは自動車と歩行者の狭間で肩身の狭い思いをし、またインフラ面では車道と歩道の間で右往左往し、自転車の最も魅力的な面を活かしきれていないのが実情です。最近になって道路交通法が改正され、自転車走行の見直しがされるようになり、再び脚光を浴びております。当協会では、まさにそのタイミングを計り、以前よりアピールしてきた、

『楽しく自転車に乗りながら、交通ルールを守り、安全に乗れる自転車ライフの素晴らしさ』をさらに進めるべく、『自転車**キッズ検定**』を2010年スタートさせることにいたしました。

この『自転車キッズ検定』はその名の通り子供たちに“自転車に乗る楽しみ”を伝えると同時に、街や自然の中で、“如何に安全に”“ルールを守りながら”“自転車のメカニックまで知ること”を、検定制度の中で身につけ、大人になっても社会の中で自転車が市民権を得た最も実用的で利便性が高く、かつレクリエーション・ツールとしても価値のあるものとして国民レベルの使い方ができるようにする目的でスタートするものです。当初は子供を中心に展開してまいりますが、時期を見て大人にも適用し、日本国民全員が自転車を買う、乗る、使う、楽しむ際の基本的なパスポート機能として存在感を得るようにしたいと考えています。街では自動車、歩行者との調和の取れた公共性の高い乗り物として、また場所を変えてのレクリエーションやスポーツ競技のアクティブな道具として使う上でも

検定の成果が乗る人一人一人の意識の高さに出るようにし、社会の中での自転車の位置向上にも繋がるよう努力していきたいと考えております。どうか、この検定にご理解とご協力を賜り、自転車の普及と促進に役立つメニューとして皆様にもご活用いただきたくご案内とお願いをいたします。

平成 22 年 5 月 1 日

日本マウンテンバイク協会
会 長　鷲 田 紀 夫

日本マウンテンバイク協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41　TEL 03-5363-3200　FAX 03-5363-3201
21-41 Daikyo, Shinjuku-ku, TOKYO, JAPAN 160-0015　info@japan-mtb.org　http://www.japan-mtb.org

近年、環境や、健康増進や、また街中の交通手段としての乗り物として自転車が注目されてきています。

一方で、自転車の事故が増加したり、放置自転車などの社会問題もあります。

マナーやルールを覚え、技術向上で、『楽しく安全』に乗れるようになるために行うのが、２０１０年に始まる自転車キッズ検定です。

キッズ検定では、乗車技術　走る　曲がる　止まる　を確実に出来るようになることを目的にするほか、たとえば、歩道走行時に、むやみにベルを鳴らしたり、携帯電話を使用する、車道の逆走などをすることのない様、自分の安全確保のみならず、人　車　と協調して走れるようになることを目的にしています。

2011 年からは、更に身近な会場で実施する予定です。また実施会場なども募集中ですのでご期待ください。

お問い合わせ
日本マウンテンバイク協会
TEL 03-5363-3200　FAX 03-5363-3201
info@japan-mtb.org

２０１０年度　キッズ検定　予定

開催日程／会場

都道府県	日程	会場・同時開催大会等
沖縄	平成22年5月22日	糸満観光農園／沖縄県糸満市
長野	平成22年７月設定中	長野県　会場設定中
福岡	平成22年6月13日	福岡県宮若市宮田 B&G
北海道	平成22年6月27日	北海道倶知安町ニセコ
宮城	平成22年7月3日	宮城県七ヶ宿スキー場
兵庫	平成22年7月4日	兵庫県たつの市
岡山	平成22年9月5日	岡山県瀬戸内市長船町　吉井川. 備前大橋下
愛知	平成22年10月31日	東郷町　東郷町交通児童遊園
栃木	平成22年11月3日	栃木県「スポレク・プレ大会」
広島	平成22年12月5日	広島県立中央森林公園「どろんこ忘年会」
東京	平成23年2月27日	東京都　（中央大会）

内容：

講習会（自転車点検、マナーやルール、実技）
検定（講習会終了後実施）

参加資格：

自転車に乗れる健康な男女。（補助輪付き可）参加者は自己の責任において健康管理に細心の注意をはらうこと。
18才未満の参加者には保護者が同伴し注意をはらうこと。また承諾書を得ること。

認定：

検定内容により合格者に対し認定書等を発行する。

主催：

日本マウンテンバイク協会／各実施県支部

後援：

(財)日本レクリエーション協会、(財)自転車産業振興協会、(財)日本自転車競技連盟、
(財)日本自転車普及協会、(社)自転車協会

＊この事業は競輪の助成を受けて開催します。

日本マウンテンバイク協会
〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41　　TEL 03-5363-3200　FAX 03-5363-3201
21-41 Daikyo, Shinjuku-ku, TOKYO, JAPAN 160-0015　info@japan-mtb.org　http://www.japan-mtb.org

実施内容

講習（全会にて実施します。）

全級 共通	ヘルメットなどの安全性 自転車点検 1：ブレーキが前後共にきくか。　2：ベルやブザーが良くなるか。　3：タイヤに空気が、ちゃんとはいっているか。タイヤはすり減っていないか。　4：ハンドルが曲がっていたり、きちんと固定されているか。　5：サドルがしっかりと固定されているか。高さは正しいか。 マナーやルール 1：交通ルールやマナーを必ず守ろう。 ・交差点や踏切の渡り方。　・交差点の曲がり方。　・危険な乗り方の禁止。（二人乗りや、傘をさしたり、携帯電話の使用しての走行）　・暗くなったら、早めにライトを付けよう。 2：歩行者や自動車の動きに注意して走ろう。 ・歩道を走るときには、徐行。　・多くの人がいるところでは、自転車から降りて押して歩く。　・歩く人の後ろで急にベルをならすようなことはしない。

実技種目（検定級により種目が設定される）

レベル1（補助輪付きの自転車、および三輪車対象）補助輪付きながら自転車に乗ることが大好きな子ども達のクラス。　12－11級

級名	種目
12	参加すると自動的にもらえる級
11	①往復コースを完走することが出来る。　7mの往復＝14m ②8の字走行を完走することが出来る。　3m助走　マーカー240cm幅のコースで8の字走行する。

レベル1．5（補助輪無しの自転車）

級名	種目
ルーキー	①直進走行 7m走行（地面に足をつかずに走る）

レベル2（補助輪無しの自転車）　10－1級

級名	種目
10	①立ち乗り 4mをサドルから腰を浮かして、ペダルに立つ状態で直進走行する。3m助走　4m走行 ②ブレーキ　初級　180cm 枠内に止まる。6m助走　縦180cm×横60cmの枠。
9	③一本橋　初級　50cm 幅50cm×長さ360cm、厚み2cmの一本橋（テープ、マーカーを使用して明示しても良い）を直進する。3m助走　360cmの橋を走行 ④片手走行 走行中に片手を離して、検定員とハイタッチする（手をたたく）。3m助走　4m走行中にハイタッチする。
8	⑤ボトル倒し 配置した3個のボトルを前輪で倒していく。3m助走　150cmごと3個のボトルを振り幅（斜め横）180cmで配置。 ⑥ジグザグスラローム　（初級　240cm） マーカーとなるボトルを倒さないで、スラローム走行。3m助走　240cmごと4個のマーカーを置き、Uターンしてくるスラローム走行。
7	②ブレーキ　中級　150cm 枠内に止まる。6m助走　縦150cm×横60cmの枠。 ③一本橋　上級　25cm 幅25cm×長さ360cm、厚み2cmの一本橋（テープ、マーカーを使用して明示しても良い）を直進する。3m助走　360cmの橋を走行
6	⑦8の字走行　初級 3m助走　マーカー　240cm　マーカーのコースで8の字走行する。 ⑧あめ取り 台の上に置いてあるアメ（一つずつパックされたもの）を片手乗車で取る。3m助走　40－60cmの高さの台、または検定員の手のひらにアメを置く。
5	②ブレーキ　上級　120cm 枠内に止まる。6m助走　縦120cm×横60cmの枠。 ⑥ジグザグスラローム　（中級　120cm） マーカーとなるボトルを倒さないで、スラローム走行。3m助走　120cmごと7個のマーカーを置き、Uターンしてくるスラローム走行。
4	⑨スタンディングスティル　3秒 そのままの位置で静止する。3m　助走　200cm四方の枠内で止まり、自分で止まったときに合図を行い、そこからのタイムで3秒以上止まる。（完全に止まった状態でなくとも枠内で地面に足をつかなければ可） ⑩フロントホイールリフト　初級　5cm 前輪をあげて障害物を越える。　3m助走　ウレタン製高さ5cm×横20cm×幅6cm 前輪だけのリフトで、後輪はそのまま通る。　ウレタンにつかないで通る。（台所用スポンジなどを組み合わせて代用可）
	3－1級については、2010年秋に基準発表予定
3 2 1	⑨（スタンディングスティル　5秒、10秒）、⑩（フロントホイールリフト　10cm）、⑪ボトル拾い、⑫ボトル置き、⑬リンボー、⑭アップダウン、等の種目から実施

＊各級に設定された種目を全て合格して、その級が与えられる。

＊自転車整備の講習には、自転車技士、自転車組立整備士、自転車安全整備士、スポーツバイクメカニック講座の講師・修了検定合格者などがあたる。

日本マウンテンバイク協会

〒160-0015 東京都新宿区大京町 21-41　　TEL 03-5363-3200　FAX 03-5363-3201

21-41 Daikyo, Shinjuku-ku, TOKYO, JAPAN 160-0015　info@japan-mtb.org　http://www.japan-mtb.org